

平成29年6月八戸市議会定例会一般質問(教育委員会事務局分)

(6月12日、13日 2日間)

○6月12日(月)

会派・議員名	発言事項	発言の要旨	担当課	頁
きずなクラブ 古舘 傳之助	1 政治姿勢について	地域コミュニティの活性化について	社会教育課	1
		イ 婦人会活動の役割について		
きずなクラブ 三浦 博司	1 (仮称)八戸市総合保健センターについて	こども支援センターの方向性について	総合教育センター	2
		ア 乳幼児期の子どもを支援する担当者の必要性について		
		イ 小中学校の児童生徒を支援する担当者の必要性について		
		ウ 乳幼児から学齢期を通じた支援体制について		

○6月12日(火)

会派・議員名	発言事項	発言の要旨	担当課	頁	
自由民主・市民クラブ 岡田 英	1 教職員の多忙化解消に向けた取り組み状況について	(1) 校務支援システム導入によるメリットについて	総合教育センター	5	
		(2) 多忙化解消に向けた今後の対策について	学校教育課	6	
	2 新聞力活用事業について	(1) 新聞購読に当たっての各校の工夫、状況、特徴について	教育指導課	7	
		(2) 教職員の負担増にならないための工夫、配慮について	教育指導課	8	
		(3) 本事業についての将来的な構想と期待する成果について	教育指導課	9	
	3 八戸市スクールソーシャルワーカー活用事業について	(1) 本事業の目的と概要について	教育指導課	10	
		(2) 本事業の周知について	教育指導課	12	
		(3) 本事業を有用性、実効性あるものにするための方策について	教育指導課	13	
	4 保健室への空調設備の整備について	(1) 設置に向けてのこれまでの取り組みについて	学校教育課	15	
		(2) どのような段階を踏んで整備していくのかについて	学校教育課	16	
		(3) 本事業の重要性、必要性について	学校教育課	17	
	日本共産党議員団 苫米地 あつ子	1 就学援助について	(1) 支給限度額の増額について	学校教育課	18
			(2) 新入学児童生徒学用品費等の早期支給について	学校教育課	19
(3) 医療券発行の申請手続について			学校教育課	20	
2 教職員の負担軽減について		(1) 特別支援アシスタント等の配置の推移及び活動状況について	総合教育センター	21	
		(2) 部活動の休養日及び部活動指導員について	学校教育課	22	

資料（提出様式）

質問者(議員名)	古舘 傳之助 議員
発言事項	1 政治姿勢について
発言の要旨	地域コミュニティの活性化について イ 婦人会活動の役割について
質問内容	八戸市連合婦人会の解散について、どのような認識を持っているか、また、現状での各地域における婦人会活動の状況と今後の役割並びに期待についても伺いたい。
答弁者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○八戸市連合婦人会は、戦後の混乱期である昭和22年4月に、11支部、会員約5,000人で発足している。以来、70年間に渡り、当市の女性団体のパイオニアとして、「明るく心豊かな家庭づくり」「健全で住みよい町づくり」「生涯学習・地域ボランティア活動の推進」など、幅広く活動を展開してきた。</p> <p>○しかし、会員の高齢化や減少等の事情により、本年3月末をもって解散を決定し、先月の総会において承認されたと伺っている。</p> <p>○これまで、社会教育、福祉や観光の分野でも大きな役割を担ってきた八戸市連合婦人会の解散は、市としても残念である。</p> <p>○今後は12の婦人会により、教養を高め合い、女性の地位向上と社会参加を促進するという役割が継続されることを期待している。</p>
担当課	社会教育課

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

質問者(議員名)	三浦 博司 議員
発言事項	1 (仮称) 八戸市総合保健センターについて
発言の要旨	こども支援センターの方向性について ア 乳幼児期の子どもを支援する担当者の必要性について
質問内容	乳幼児期の子どもを支援する担当者の必要性について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○現在、こども支援センターに寄せられる幼児の相談件数は、平成 28 年度は 425 件で平成 27 年度の約 1.4 倍となり、件数の増加からも、子育てに不安を抱える保護者や、特別な支援を必要とする子どもへの対応に悩む幼稚園、保育所(園)、認定こども園等がいかに多いかが伺われる。</p> <p>○このような状況を踏まえ、こども支援センターは、母子保健等を担当している健康づくり推進課との連携に努めてきた。</p> <p>○具体的には、健康づくり推進課が主管する 3 歳児健康診査や発達相談事業に、こども支援センターの専門指導員が出向き、直接、子どもの状況を観察し、必要に応じて継続した支援につなげている。</p> <p>○また、今年度から、健康づくり推進課の未就学児ことばの教室相談員とともに、幼稚園等への巡回相談を行い、特別な支援を必要とする子どもの早期発見・支援に努めている。</p> <p>○さらに、就学前の特別な支援を必要とする子どもについては、小学校入学後も切れ目のない支援が重要であることから、保護者の了解を得た上で就学する予定の小学校へきめ細かに情報を提供している。</p> <p>○これまで関係機関との連絡調整はこども支援センターの指導主事が担ってきたが、今後、さらに教育、保健、福祉、医療との横断的な連携が円滑に進むよう、より専門的にコーディネートできる人材の確保が急務と考える。</p>
担当課	総合教育センター（こども支援センター）

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

資料（提出様式）

質問者(議員名)	三浦 博司 議員
発言事項	1 (仮称) 八戸市総合保健センターについて
発言の要旨	こども支援センターの方向性について イ 小中学校の児童生徒を支援する担当者の必要性について
質問内容	小中学校の児童生徒を支援する担当者の必要性について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○こども支援センターにおける平成 28 年度の児童生徒の相談件数は 3,060 件であり、平成 27 年度の約 1.2 倍となっている。</p> <p>○増加する相談に対して、現在、こども支援センターでは、「教育相談部」「専門指導部」「適応指導部」の 3 部門を設置し、それぞれが相談内容に応じてきめ細かに対応している。</p> <p>○また、相談内容が多様化・複雑化するとともに、障がい特性の重複化が見られるケースについては、3 部門の担当者が連携を図り、それぞれの専門性を生かして対応する体制を整備している。</p> <p>○さらに、臨床心理士やスクールソーシャルワーカーと連携し、医療や福祉機関につなげる体制づくりも進めている。</p> <p>○これまで各関係機関との連絡調整は、こども支援センターの指導主事が担ってきたが、今後、より横断的、且つ円滑な支援を実現する観点から、乳幼児期の子どもと同様に、専門的にコーディネートできる人材の確保が急務になると考える。</p>
担当課	総合教育センター（こども支援センター）

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

資料（提出様式）

質問者(議員名)	三浦 博司 議員
発言事項	1 (仮称) 八戸市総合保健センターについて
発言の要旨	こども支援センターの方向性について ウ 乳幼児から学齢期を通じた支援体制について
質問内容	乳幼児から学齢期を通じた支援体制について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○こども支援センターでは、乳幼児期から学齢期を通じた横断的・継続的な支援を目指し、市長部局の関係課、児童相談所等の関係機関、医療及び福祉機関等と連携を図っている。</p> <p>○しかし、平成 27 年度の開設以来、各年齢段階において相談件数が増加し、平成 28 年度の全相談件数は開設前の約 1.8 倍、3,521 件となった。</p> <p>○このような状況から、市教委では、早期からの一貫した支援を行う、総合的な窓口が必要であると認識している。</p> <p>○また、子どものより良い成長を願って、教育、保健、福祉、医療が連携して、乳幼児期から学齢期を通じた切れ目のない支援体制を構築していくことは、非常に重要であると受け止めている。</p> <p>○そこで、(仮称) 八戸市総合保健センターへの移行を見据え、引き続き、関係部局と連携しながら支援の充実に努めていく。</p>
担当課	総合教育センター（こども支援センター）

◎再質問

再質問の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	<p>教育、保健、福祉、医療と横断的に連携し、子どもの支援にトータルに関わるための支援体制を考えていかなければならないが、第三者委員会を設置し、専門家や有識者を交えて話し合っていていくべきと考える。</p> <p>審議会のような会議を設置するかどうか伺いたい。</p>
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○こども支援センターを開設して 3 年目を迎え、各関係機関との連携体制も徐々に進んできている。</p> <p>○現在の組織の在り方や人材配置等は今後も検討が必要である。</p> <p>○市教委では、引き続き、保護者等の声を聞きながら切れ目のない支援体制の構築を検討していく。</p>

◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	<p>○コーディネートするための人材確保が急務であり、財源確保にも努めてほしい。</p> <p>○平成 32 年総合保健センターへの移行にあたり、こども支援の拠点となるためにどのような機能を追加していくのか検討し、保護者や利用者以外の意見も聞きながら支援体制の構築を進めてほしい。</p>

資料（提出様式）

質問者(議員名)	岡田 英 議員
発言事項	1 教職員の多忙化解消に向けた取組状況について
発言の要旨	(1) 校務支援システム導入によるメリットについて
質問内容	校務支援システム導入によって具体的にどのようなメリットがあったのか伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○校務支援システム導入のメリットは、教職員の学校事務の効率化を図ることにより、多忙化を解消し、子どもたちと向き合う時間を確保することである。</p> <p>○当市では平成 27 年 9 月に市内小・中学校に一斉導入し、半年間の試行期間を経て、昨年度 4 月から本格運用している。</p> <p>○本システムの円滑な運用を目指し、教職員に対して研修会を開催する他、「諸表簿作成に向けたガイドライン」を定め各校に周知している。</p> <p>○導入前の教員の一日の勤務時間平均は 11 時間 43 分であったが、導入から 1 年経過後には、平均 10 時間 16 分となり、約 1 時間 30 分削減された。</p> <p>○転記等の重複作業や煩雑さが解消されたことにより、事務処理にかかる時間が削減された他、教育センターで情報を一元管理しているため、セキュリティ面でも安全である。</p> <p>○導入当初「操作面で不安である」との声も聞かれたが、校長会が実施したアンケートによると、約 80 パーセントの教職員が「導入・活用によって校務の効率化が図られた」と回答しており、長時間労働の是正はもとより、教職員一人一人が子どもたちと向き合う、心のゆとりにもつながっている。</p>
担当課	総合教育センター

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	<p>○研修会等を通して教職員のスキルアップを図り、校務支援システムの効果的な活用を探っていくことを通して、多忙化解消の解決につなげてほしい。</p> <p>○未来を担う子どもたちを育てるため、教職員の心と体のゆとりを確保することが望まれる。</p>

資料（提出様式）

質問者(議員名)	岡田 英 議員
発言事項	1 教職員の多忙化解消に向けた取り組み状況について
発言の要旨	(2) 多忙化解消に向けた今後の対策について
質問内容	教職員の多忙化解消をさらに進める上で、どのような観点から対策を講じていくのか教育長の所見を伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○文部科学省が公表した教員の勤務実態調査では、小学校教諭の約3割、中学校教諭の約6割が過労死ラインに達しているとの実態が明らかになった。</p> <p>○市内小・中学校教員の超過勤務時間は、1ヶ月あたり約88時間で、過労死ラインに迫る数字となっているが、長時間労働に拍車を掛ける要因のひとつとして、部活動指導が挙げられている。</p> <p>○先般の第2回総合教育会議においても「小・中学校の運動部活動のあり方」というテーマで意見交換が行われた際、対策を講じる必要があるとの共通理解を得た。</p> <p>○これまで市内小・中学校では、地域連携協議会に部活動支援部門を設け、外部指導者を活用するなどの体制づくりを進めてきた。</p> <p>○また、中学校においては、昨年度、県中学校体育連盟の選手引率用件が一部の競技において試行的に緩和され、保護者の引率による大会参加が可能になった。</p> <p>○しかし、地域によっては「外部指導者の育成や確保」に苦慮しており、未だ課題が大きいものと認識している。</p> <p>○この現状を踏まえ、今年度、県教委の「スポーツ活動モデル地域研究事業」を活用し、地域全体でスポーツ活動を支える体制づくりを具体的に研究する。</p> <p>○部活動は教育課程外の活動ではあるが、異年齢の子どもたちが目標達成に向けて共に汗し、友情を深めるなど、教育的な意義をもつ活動であり、将来にわたってスポーツに親しむ態度を培うものである。</p> <p>○市教委では、部活動による教職員の負担軽減を図る方策を模索しながらも、当市の実情等に即した部活動のあり方について検討していきたい。</p>
担当課	学校教育課

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

質問者（議員名）	岡田 英 議員
発言事項	2 新聞力活用事業について
発言の要旨	（1）新聞購読にあたっての各校の工夫、状況、特徴について
質問内容	市内各小・中学校における実際の購読状況について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容（概要）	<p>○小学校には1校あたり、一般紙2紙分にあたる月6,200円を、中学校には3紙分の月9,300円をそれぞれ購読料として配分している。</p> <p>○小学校では4紙、5紙を購読している学校を含め、全体の90.7%の学校が3紙以上を購読している。</p> <p>○中学校においては、4紙を購読している学校が37.5%と最も多く、5紙購読している学校も20.8%あった。</p> <p>○校種別では、小学校は全国紙や地方紙等の一般紙が全体の28.5%で、子ども新聞が71.5%であった。</p> <p>○子ども新聞が多く購読されている理由は、振り仮名や大きめの活字を使用していること、時事問題をQ&A形式でわかりやすく解説した記事が掲載されていること、学校での学習を支援する記事も多く掲載されていること、一般紙に比べ安価であることが考えられる。</p> <p>○中学校では、一般紙57%、中高生向けの新聞43%と、一般紙を購読する傾向が見られた。また、同一紙を複数部購読している学校が29.2%あった。</p> <p>○各学校では、児童生徒の発達の段階や学習内容を踏まえ、興味・関心等も十分考慮し、より多くの児童生徒が手軽に新聞に触れ、親しむ環境づくりに取り組んでいる。</p>
担当課	教育指導課

再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容（概要）	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容（概要）	

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容（概要）	

質問者(議員名)	岡田 英 議員
発言事項	2 新聞力活用事業について
発言の要旨	(2) 教職員の負担増にならないための工夫、配慮について
質問内容	本事業が教職員の負担増とならないようにするために、市教育委員会として工夫及び配慮していることについて伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○市教委では、教職員が児童生徒と向き合う時間を担保するため、昨年度から校務支援システムを本格運用し、学校事務の効率化を図るとともに、職場環境の改善を提案した指針を作成し、長時間労働の削減に努めてきた。</p> <p>○本事業の実施にあたっては、次の3点について十分配慮したいと考えている。</p> <p>○1点目は、新聞の活用方法等については、活用場面や条件等を制限せず、各校の児童生徒の実態に合わせて自由に取り組めるようにすること。</p> <p>○2点目は、活用事例等を教職員がいつでも閲覧・共有できる環境を、校務用パソコン上に整備すること。</p> <p>○3点目は、計画書・報告書等、教職員の事務負担増とならないようにすること。</p> <p>○本事業は、学校や教職員に成果を求めるものではなく、児童生徒が将来にわたって広い視野で物事を見つめる力を醸成することを目的としている。</p> <p>○今後も、本事業の趣旨等が教職員や保護者等に対しても十分理解されるよう取り組んでいきたい。</p>
担当課	教育指導課

再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

質問者（議員名）	岡田 英 議員
発言事項	2 新聞力活用事業について
発言の要旨	（3）本事業についての将来的な構想と期待する成果について
質問内容	本事業について将来的な構想や期待する成果など、教育長の所見を伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容（概要）	<p>○現代社会は、ネット社会と呼ばれ、様々な情報が飛び交い、瞬時に情報の入手が可能で、入手する側の興味や関心によって情報が選択され、ものの見方が狭まったり、偏ったりする可能性もある。</p> <p>○市教委としては、本事業を通じて、児童生徒が広い視野で物事を見つめる力を将来にわたって醸成していくことを最大の目的としている。</p> <p>○学校が主体となって、広く活字に親しむ環境を整備することは、児童生徒のみならず、家庭や地域全体の活字文化に対する関心も高まり、本市が目指す「本のまち八戸構想」の一翼を担う事業へと充実させていきたいと考える。</p>
担当課	教育指導課

再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容（概要）	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容（概要）	

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容（概要）	

質問者(議員名)	岡田 英 議員
発言事項	3 八戸市スクールソーシャルワーカー活用事業について
発言の要旨	(1) 本事業の目的と概要について
質問内容	八戸市スクールソーシャルワーカー活用事業の目的と概要、特に事業をスタートさせるに当たって工夫した点について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○近年、子どもが抱える問題は、学校が福祉や医療等の関係機関と緊密な連携を必要とするケースが増えている。</p> <p>○県教委では、平成26年度から、学校・家庭と関係機関とのネットワークの構築や、児童生徒への具体的な支援を目的としたスクールソーシャルワーカーを6教育事務所にそれぞれ2名程度配置し対応してきた。</p> <p>○この制度の活用により、具体的な支援策を見出すことができたとの報告が寄せられる一方で、スクールソーシャルワーカーの配置人数の不足などの課題が指摘されている。</p> <p>○当市においても、三八教育事務所のスクールソーシャルワーカーの派遣要請が年々増加していたが、対応できる時間帯や回数が制限される状況が見られた。</p> <p>○このような状況から、今年度より市独自のスクールソーシャルワーカー活用事業を立ち上げ、5名のスクールソーシャルワーカーがそれぞれ2つの中学校を担当し、市内中学校10校を支援する体制を整備した。</p> <p>○また、スクールソーシャルワーカーを統括するスーパーバイザー1名が市教委に常駐し、保護者や市内小・中学校からの相談を直接受けたり、関係機関との連絡調整に当たる体制も整えた。</p> <p>○さらに、スーパーバイザーとスクールソーシャルワーカーが、児童生徒・保護者への支援や関係機関等との連携の在り方について、情報共有や事例研究を行う連絡協議会を定期的に行っている。</p> <p>○引き続き、学校や保護者の声を聴きながら、実情・実態に即した、子どもや保護者・学校を支援する相談体制を構築していきたい。</p>
担当課	教育指導課

資料（提出様式）

◎再質問

再質問の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	スクールソーシャルワーカー5名を中学校10校に配置したとのことであるが、配置校以外の学校への支援体制はどのようになっているのか伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○配置校以外の学校については、スーパーバイザーが窓口となり、その都度スクールソーシャルワーカーを当該校に派遣し、対応する体制を整えている。</p> <p>○また、相談内容によっては、複数のスクールソーシャルワーカーで対応したり、県教委が配置しているスクールソーシャルワーカー、及びスクールカウンセラーとも連携し、組織的に対応できる体制も整備した。</p> <p>○相談体制で重要なことは、要請があった相談に対して、状況を見極め、迅速、且つきめ細やかに対応することであり、そのための体制づくりを今後も構築していく。</p>

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

資料（提出様式）

質問者(議員名)	岡田 英 議員
発言事項	3 八戸市スクールソーシャルワーカー活用事業について
発言の要旨	(2) 本事業の周知について
質問内容	スクールソーシャルワーカーを機能させるために、事業の目的や活用方法を周知するに当たってどのようなことを行ってきたか伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○より有用性・実効性のある体制とするためには、まずはスクールソーシャルワーカーの役割や活用方法等について、学校のみならず、児童生徒や保護者等に広く周知することが重要である。</p> <p>○市教委では、市内小・中学校長会を通じて、設置の目的や活用方法等について説明するとともに、教頭及び生徒指導主任研修会を活用して、改めて本相談体制について共通理解を図った。</p> <p>○また、児童生徒や保護者に対しては、年度当初に本事業を紹介するリーフレットを作成し、配布した。</p> <p>○さらに、各学校では、保護者参観日等を通じて、活用を呼びかけるとともに、支援が必要と思われる家庭に直接働きかけたケースなども報告されている。</p> <p>○本事業がスタートして2か月余りではあるが、理解が徐々に深まりつつあると捉えている。</p> <p>○今後、本相談体制がさらに理解されることによって、悩みや不安を抱える保護者等から、スクールソーシャルワーカーへ支援を求める声が一層増えていくものとする。</p> <p>○本事業の目的や活用方法等については、引き続き、周知の徹底に努めていく。</p>
担当課	教育指導課

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

資料（提出様式）

質問者(議員名)	岡田 英 議員
発言事項	3 八戸市スクールソーシャルワーカー活用事業について
発言の要旨	(3) 本事業を有用性、実効性あるものにするための方策について
質問内容	今後の事業の見通しと、スクールソーシャルワーカーの増員を含めた対応について教育長の所見を伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○本事業が開始して2か月の間に、学校その他、保護者からの相談件数が確実に増えてきている。</p> <p>○学校からの相談に対しては、スクールソーシャルワーカー並びにスーパーバイザーが校内のケース会議に同席し、今後の対応等についての助言や、必要に応じて家庭訪問等にも帯同するなどの具体的な取組が報告されている。</p> <p>○保護者等からの相談に対しては、関係機関等とネットワークを構築し、継続的に関わっている事例が報告されている。</p> <p>○4月から5月末までの相談件数は延べ146件で、学校からの相談が86件、児童生徒からの相談が38件、保護者等からの相談が22件であった。このことから不安や困り感を抱いている学校や保護者等がいかに多いかが伺われる。</p> <p>○学校現場からは、スクールソーシャルワーカーの働きかけにより、「学校の取組に対し、保護者が理解を示すようになった」「子どもも保護者も前向きになった」「保護者が関係機関に積極的に足を運ぶようになった」等の声が聞かれる一方で、短期間では解決が難しく、長期間にわたって支援が必要なケースも多くなってきている現状も見受けられる。</p> <p>○現在、学校教育においては、いじめ・不登校問題、特別な支援を必要とする児童生徒への対応など、様々な課題が山積している状況がある。</p> <p>○特に、いじめが一因となり、子どもの尊い命が失われる痛ましい事案が各地で発生しているが、本事業が、悩みや不安を抱える子どもたちの具体的な支援策の一助となるよう、さらなる充実を図りたい。</p> <p>○スクールソーシャルワーカーの増員等については、成果と課題を踏まえ、検証していきたいと考えている。また、県教委が配置しているスクールソーシャルワーカー等との連携についても研究し、組織的・包括的に対応できる相談体制を目指したい。</p>
担当課	教育指導課

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	<p>○予防・未然防止の観点から、スクールソーシャルワーカーの育成や教師のスキルアップが、今後、さらに必要であると考えます。</p> <p>○教師とスクールソーシャルワーカーとの合同研修会等により、対応や関係機関との連携の在り方について情報交換や事例研究を行い、教師、スクールソーシャルワーカーの資質の向上を目指してほしい。</p> <p>○また、必要に応じて勤務時間や人員を増やすことも視野に入れながら、関係機関等との連携が一層図られることで、子どもたちが救われ、楽しく安心して学校生活を送られるよう、相談体制の整備に努めてほしい。</p>

資料（提出様式）

質問者(議員名)	岡田 英 議員
発言事項	4 保健室への空調設備の整備について
発言の要旨	(1) 設置に向けてのこれまでの取り組みについて
質問内容	保健室への空調設備の設置に向けた取組状況について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○近年の異常気象により、学校行事等で熱中症を発症している状況もあることから、保健室への空調設備設置は必要であると認識している。</p> <p>○市内のほとんどの学校が避難場所に指定されており、避難所機能を十分に果たす上でも、空調設備は重要である。</p> <p>○熱中症を発症する環境要因には、気温、湿度、直射日光、風の有無が関連している。</p> <p>○昨年度の当市の天候は、比較的暑さは厳しくなかったが、6月から9月の平均湿度は80%を超え、熱中症が発生しやすい状況にあった。</p> <p>○今年度、市教委では、養護教諭免許を所持する指導主事1名を登用し、専門的な立場から各学校の環境等について調査を進めていきたい。</p>
担当課	学校教育課

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

質問者(議員名)	岡田 英 議員
発言事項	4 保健室への空調設備の整備について
発言の要旨	(2) どのような段階を踏んで整備していくのかについて
質問内容	空調設備設置に向けた具体的な計画について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○保健室の置かれている環境は、学校の立地条件や建設年数によって「砂塵等の侵入を防ぐため窓を開放できない」「急激な気温変化がある」「風通しが悪く終日湿度が高い」等の報告がある。</p> <p>○本来保健室は、症状を緩和し、一時的な休養場所としての機能を有しており、快適に過ごすことができる環境が保たれなくてはならない。</p> <p>○熱中症が疑われた場合、涼しい環境で熱を放散することが初期対応として重要だが、現状では対応が難しいとの指摘もある。</p> <p>○設置に向けた具体的な計画については、今後、調査結果を踏まえ、緊急性や優先度を考慮しながら検討したい。</p>
担当課	学校教育課

~~~~~

◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 岡田 英 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 発言事項     | 4 保健室への空調設備の整備について                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 発言の要旨    | (3) 本事業の重要性、必要性について                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 質問内容     | 空調設備の設置についての所見を伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                               |
| 答弁内容(概要) | <p>○市教委では、地域密着型教育推進事業をはじめ、各種施策等を通じて、学校教育の充実に向けて全力で取り組んでいる。</p> <p>○基底には「いのち最優先の教育」を掲げており、学校はもとより、地域全体で見守り育てる体制づくりを進めている。</p> <p>○全ての児童生徒が安全・安心な環境のもとで、充実した学校生活が送れるよう、教育行政が主体となって教育環境等を整備していくことは、きわめて重要であると認識している。</p> <p>○現在の状況を考慮すれば、保健室への空調設備設置は、実現したい事業の一つであるため、今後も、本事業の早期実現に努めるものである。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                           |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 苫米地 あつ子 議員                                                                                                                                                                                                                                |
| 発言事項     | 1 就学援助について                                                                                                                                                                                                                                |
| 発言の要旨    | (1) 支給限度額の増額について                                                                                                                                                                                                                          |
| 質問内容     | 新入学児童生徒学用品費等の支給限度額の増額について伺いたい。                                                                                                                                                                                                            |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                           |
| 答弁内容(概要) | <p>○当市における要保護及び準要保護児童生徒に対する就学援助費の支給限度額は、これまでも国の「要保護児童生徒援助費補助金」の予算単価に準じて設定している。</p> <p>○国が平成 29 年度の入学者から「新入学児童生徒学用品費等」の予算単価を増額改定したことから、当市においても、国の予算単価を支給限度額として採用している。</p> <p>○昨年度と比べ、倍額に近い金額を 6 月から支給することとしており、保護者の負担が更に軽減されるものと考えている。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                     |

## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 苫米地 あつ子 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 発言事項     | 1 就学援助について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 発言の要旨    | (2) 新入学児童生徒学用品費等の早期支給について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 質問内容     | 新入学児童生徒学用品費等の新1年生への早期支給について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 答弁内容(概要) | <p>○以前より議員から提案のあった新中学校1年生への「新入学児童生徒学用品費等」の早期支給については、今年2月に保護者アンケートを実施したところ、保護者の大半が中学校入学前の支給を希望するという結果であった。</p> <p>○市教委では、保護者の意向を踏まえ、中学校入学前支給の実現に向け、準備を進めている。</p> <p>○新小学校1年生への早期支給については、このたびの国の改正により、小学校入学前の支給が可能となったが、小学校入学前の認定申請や就学援助費の請求などの事務手続きや支給後の市外転出者への対応など、詳細を検討する必要があると考えている。</p> <p>○さらに、申請手続き等を担う小学校現場の負担が増加することも予想され、その点も考慮する必要がある。</p> <p>○市教委としても、小学校入学前に支給することの有効性は十分認識しており、今後も引き続き、校長会からの意見を伺うとともに、他の自治体の取組みも参考にしながら進めて参りたいと考えている。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |

## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) | ○早期の支給に努めていただきたい。                                                |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 苫米地 あつ子 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 発言事項     | 1 就学援助について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 発言の要旨    | (3) 医療券発行の申請手続について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 質問内容     | 医療券発行の申請手続きについて伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                             |
| 答弁内容(概要) | <p>○医療券は、疾病の治療にかかる医療費を扶助する目的で、要保護・準要保護児童生徒に対し、保護者の申請により交付されるものである。</p> <p>○申請にあたっては、平成28年度から個人番号及び証明する書類の提出が必要となった。</p> <p>○個人情報保護の観点から、各学校でとりまとめる方法から、保護者が直接、教育委員会へ提出する方法に変更した。</p> <p>○申請方法変更について、周知を図ってきたが、昨年度は問い合わせや申請書類不備による再提出があった。</p> <p>○市教委としては、児童生徒の疾病の早期治療を第一に考え、学校と連携し、申請手続きについて、より丁寧に周知を図るとともに、疾病治療に対する保護者の意識の高揚に努めていきたい。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |

## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 苫米地 あつ子 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 発言事項     | 2 教職員の負担軽減について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 発言の要旨    | (1) 特別支援アシスタント等の配置の推移及び活動状況について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 質問内容     | 特別支援教育アシスト事業のこれまでの推移と現在の状況、及び今後の予定について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 答弁内容(概要) | <p>○市教委が、人的配置により教員の負担軽減を図っている事業は、「特別支援教育アシスト事業」、「学校図書館支援事業」、「小学校理科観察実験アシスタント事業」等がある。</p> <p>○その中で、特別支援教育アシスト事業は、集団に適応が難しい児童生徒を、学校生活に適応できるよう支援を行うことを目的として、平成19年度に立ち上げたものである。</p> <p>○本事業で配置される特別支援アシスタントは、特別な支援を必要とする児童生徒の増加及び障がいの多様化に対応し、平成19年度の7名から、平成25年度30名、平成26・27年度75名、昨年度は80名に増員してきた。</p> <p>○その結果、希望する学校の9割に配置することができているが、2名以上の配置を希望している学校が多く、それら全てには対応できていない状況もある。</p> <p>○これまでの成果として、アシスタントの適切な声掛けやサポートにより、児童生徒の心の安定が図られ、学級担任や教科担任が安心して授業に専念できる環境が整備されたとの報告がある。</p> <p>○一方で、勤務時間が4時間程度に限られるため、午後から登校する児童生徒や常に個別な支援が必要な場合などに対応できない状況が指摘されている。</p> <p>○今後も、アシスタントの勤務形態の工夫や、研修の充実によるスキル向上を図り、教職員の負担軽減の一助としていきたいと考える。</p> |
| 担当課      | 総合教育センター（こども支援センター）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                                                                                                                                             |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無                                                                                                                            |
| 発言内容(概要) | <p>○特別支援アシスタントへの応募者が減少することにより質の低下が懸念される。自主的に研修しているアシスタントもいるため、研修会の回数を増やす等の対応を検討してほしい。</p> <p>○中学校では、1日4時間程度での勤務では対応不足であり、実際に時間を超過して勤務している現状もみられる。複数配置の要望増加も踏まえ、勤務時間や人数増を視野に入れ検討してもらいたい。</p> |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 苫米地 あつ子 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 発言事項     | 2 教職員の負担軽減について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 発言の要旨    | (2) 部活動の休養日及び部活動指導員について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 質問内容     | 部活動の休養日及び部活動指導員に関する取組について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 答弁内容(概要) | <p>○平成 28 年 2 月に「教職員の長時間労働の縮減に関する指針」を策定するとともに、校務支援システムの運用を通じて、職場環境改善に努めてきた。</p> <p>○本指針には、「やむを得ず長時間労働を行う場合は、月 45 時間を超えないことを目安にする」「毎週水曜日をノー残業デーとする」等の具体的な提案が盛り込まれた。</p> <p>○校長会では「第 1・第 3 日曜日は部活動休止日とする」「それ以外の週については土曜日・日曜日のいずれかを休止日とする」を申し合わせ、長時間労働の是正に取り組んでいる。</p> <p>○ただし、中体連等の各種大会前は、部活動休止日や「ノー残業デー」を設定することが難しいため、各校で柔軟に対応している。</p> <p>○文部科学省では、本年 4 月に学校教育法施行規則の一部を改正し、部活動指導員を置くことができることとした。</p> <p>○部活動指導員の職務は、実技指導、大会や練習試合等の引率が含まれているが、部活動指導員が単独で引率できるようにするには、中体連等の規定改正が必要である。</p> <p>○日本中学校体育連盟では、部活動指導員の引率について検討を開始したとの情報もある。</p> <p>○市教委としては、中体連や県教委の動向を注視し、部活動指導の支援策について検討していきたい。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |

## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |
| ◎要望      |                                                                                      |
| 要望の有無    | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無                     |
| 発言内容(概要) |                                                                                      |



